

兵庫県立淡路医療センター

AMC
NEWS



〒656-0021
兵庫県洲本市塩屋1丁目1-137
☎: 0799-22-1200 (代表)
http://www.awajimc.jp

VOL. 4 1

令和2年
2月発行

くにうみ県病だより



「生涯現役！あわじ健康長寿の島づくり」

— 淡路島を希望に満ちあふれる健康長寿の島に —

院長 小山 隆司

人口減少と高齢化で元気がなくなっていく淡路島を医療で支え、何とか元気にしたいというのが私の強い思いで、その思いから生まれたのが「淡路島を医療で元気にする会」（第一回平成29年11月開催）です。そして、この会を持つ中で、吉村前淡路県民局長に医療で淡路島を元気にするというコンセプトをご理解いただき、「生涯現役！あわじ健康長寿の島づくり事業」が実現しました。この事業の概要は別に示しますが、“栄養”“運動”“社会参加”を3本柱に、健康寿命の延伸対策だけでなく、社会参加という側面からも、高齢者就労促進の取組（県民交流室）や高齢者に優しい淡路島農業の展開（農林水産振興事務所）も取組に据えられています。つまり、当センターが力を入れている「骨折と骨粗鬆症」「心不全」「口腔ケアと誤嚥性肺炎」を重点疾患・分野に、洲本健康福祉事務所を中心に複数の関係機関が連携・協力し、健康寿命の延伸に向けて住民全体の意識啓発を促す。加えて、高齢者の就労支援を行ない生涯現役の実現をサポートする。最終的には、淡路島を元気な高齢者であふれる、希望に満ちあふれる健康長寿の島にするというのがこの取組です。



今回の取組を成功裏に終わらせるためにも、どうか一人でも多くの方々のご理解・ご支援、そしてご参加をお待ちしています。

最後になりましたが、この取組の実現にご協力いただいた高見淡路県民局長をはじめとする県民局の皆様へ深謝いたします。

次項では、「生涯現役！あわじ健康長寿の島づくり」事業（概要）について紹介いたします。

「生涯現役！あわじ健康長寿の島づくり」事業(概要)

1 事業の趣旨

淡路島の人口はピーク時に比べて4割以上減少して13万人を切り、また、65歳以上高齢化率が37.0%と県下で最も高齢化が進んでいる一方で、65歳以上就業率が31.2%と県下で一番高く、健康な高齢者が元気に活躍している地域でもある。

このため、高齢者がいきいきと安心して暮らせる「健康長寿の島」の実現を目指し、“栄養”、“運動”、“社会参加”の3本柱を中心に高齢者の健康状態や生活習慣について様々な調査を活用して科学的に分析し、県民局だけでなく県立淡路医療センター、島内3市、医師会、歯科医師会、いずみ会など関係機関・団体が連携して、淡路島の特性を踏まえた適切な健康寿命の延伸対策に取り組むとともに、あわじ環境未来島構想に掲げる「暮らしの持続」の具現化を図り、高齢者の健康の向上を軸として、積極的な社会参加、就労の促進などを総合的に進める。

1 事業内容

(1) 「あわじ健康長寿の島づくりプロジェクト会議」の開催

県立淡路医療センター院長を座長に県民局内関係部署をはじめとした関係機関・団体からなるプロジェクト会議を設置し、①栄養（食生活・口腔ケア）、②運動（身体活動）、③社会参加（就労）の3本柱を中心として、地域の現状・特性を踏まえた取り組みの検討を行う。

(2) 健康長寿の島づくりに向けた調査・分析の実施

あわじ健康長寿の島づくりプロジェクト会議の下に調査分析を行うワーキング部会を設置し、国民生活基礎調査、保健統計、健康づくり実態調査、県立淡路医療センター実施の調査など様々な調査データを科学的に分析して具体的施策の展開につなげるとともに、必要に応じて特定課題に係る追加調査の検討を行う。

(3) 住民の意識啓発や関係者の認識を深める講演会等の開催

東京大学高齢社会総合研究機構の飯島勝矢教授によるフレイル予防に関する講演会を6月20日に開催したほか、住民の意識啓発につながる行事・講演会の開催や関係者の認識を深める研修会の実施等についてプロジェクト会議で検討する

(4) 高齢者就労対策事業の実施

淡路県民局、ハローワーク、島内3市、商工会議所、島内各商工会、雇用開発協会で構成する淡路地域人材確保協議会において、①高齢者を対象とした就労相談やアンケート調査によるニーズの現状把握、②高齢者雇用に係る企業の意識改革のためのセミナー開催や高齢者雇用啓発リーフレットの作成と配付、③企業と高齢者相互のニーズに応じたマッチングのための求人説明会開催や個別企業訪問等、高齢者就労促進の取組を実施する。

(5) 高齢者に優しい淡路島農業の展開

高齢者でも楽に作業ができるようにするため、①防除作業省力化のための機械装備の導入支援、②農作業軽労化のための機械装備等の導入支援、③高齢者が取り組みやすい直売所向け作物の栽培推進などの普及定着を図り、農業従事者の生涯現役を推進する。

最新医療機器導入のお知らせ

高機能脳神経外科手術用顕微鏡 (Karl Zeiss 社製、KINEVO900)

この度、最新型の脳神経外科手術用顕微鏡「Karl Zeiss 社製 KINEVO900」が当院に導入されました。

高解像度の 4K カメラを内部に 2 基搭載し、3D での観察が可能となっています。この 4K3D 仕様の手術顕微鏡は現在のところ兵庫県内では唯一であり、国内においても未だ多くは導入されていない高機能手術顕微鏡です。深く狭い手術野でも、従来の 1 軸照明では見落としがちな部位にも光を当てる事ができる 2 軸照明を有しています。

脳血管系の手術においては、血管の血流が確認できる ICG(血管蛍光観察) カメラが高画質のハイビジョンカメラとなり、血管の観察機能が飛躍的に向上しています。またこれまでモニターでしか観察できなかった ICG の画像が接眼レンズを通して観察でき、血流以外の組織の自然な色での観察を可能にしたカラー ICG 機能を搭載したことにより、従来の手術用顕微鏡では観察が困難であったことが可能になり安全かつ確実な手術が行えます。脳腫瘍の手術においては、悪性脳腫瘍と正常組織との境界が分かりづらいため、以前から術中腫瘍蛍光の機能を用い悪性脳腫瘍組織はピンク色に発色させ腫瘍部分を摘出していました。高解像度の顕微鏡を使用することで、より正確に腫瘍摘出を行うことができます。

これまで以上に地域医療に貢献させていただけるものと思います。よろしく申し上げます。(令和元年9月導入)

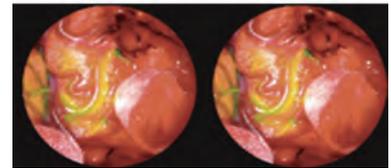
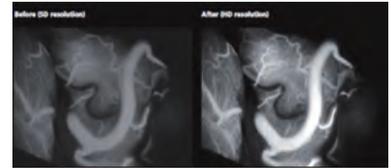
3D 内視鏡手術システム (OLYMPUS 社製、LTF-S300-10-3D)

内視鏡下外科手術は、患者様への負担が少なく回復が早いなどのメリットから、日本では1990年代から急激に増加してきました。現在消化器外科をはじめ、胸部外科、泌尿器科、婦人科などさまざまな診療科で内視鏡手術は行われています。

内視鏡下外科手術の普及が進む一方、医師にとっては、2D映像である内視鏡画面での手術は対象臓器の立体的な把握が困難であるため、開腹手術のような処置が難しい場面がありました。

この度、対象臓器の立体的な観察が可能な外科手術用の3D内視鏡手術システムと先端湾曲機能を搭載した3Dビデオスコープを導入することで、従来では内視鏡手術が困難とされていた症例への適応拡大や精度の高い内視鏡手術の実現が可能となりました。(令和元年9月導入)

脳神経外科部長
阪上 義雄



医療安全部長兼
外科・消化器外科部長
宮本 勝文



外科手術用3Dビデオスコープ



3Dビデオスコープの先端湾曲部分

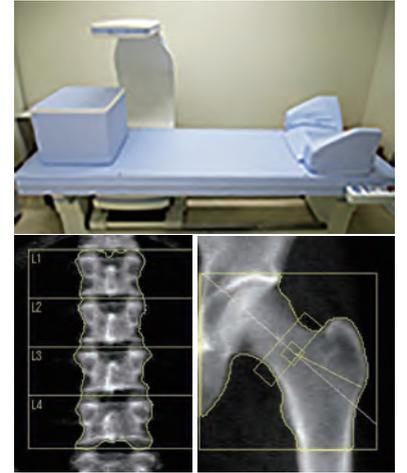
骨密度測定装置 (ホロジック社製、Horizon-A)

【検査・放射線部】
放射線技師長 下村 広

骨密度測定装置は、骨密度（骨塩量）を測定する装置で、骨粗鬆症や関節リウマチ、ホルモン分泌異常の診断に有効です。

測定には精度の高い DEXA 法（Dual Energy X-ray Absorptiometry）を用いており、2 種類のエネルギーの X 線を検査部位に照射し、その透過率から骨密度を測定する方法です。骨折するリスクの高い腰椎や大腿骨頸部が基本的な測定部位となります。

定期的にそして継続的に骨密度測定検査を受けることにより、骨密度の変化を捉えることができます。（令和元年9月導入）



歯科用パノラマ断層撮影装置 (モリタ社製、VeraviewX800)

【検査・放射線部】
放射線技師長 下村 広

歯科用パノラマ断層撮影装置は、従来のパノラマ撮影に加え、歯科 CT 撮影が可能です。

パノラマ X 線写真は 1 枚の写真に顎骨や歯列全体を観察できるため、口腔内全体がどのような状態なのかを把握しやすく、横長の風景写真「パノラマ」のような画像になります

歯科 CT 撮影は、通常の CT 検査と同じように輪切りの断層画像を得ることができます。撮影範囲が下顎・上顎に限定されますが、より細かな画像を収集できるようになっています。

撮影した輪切りの画像をたし合わせることで、歯や歯茎の状態を自由自在な方向から画像として観察することができ、親知らずの抜歯や根管治療などの診療に役立っています。

（令和元年9月導入）

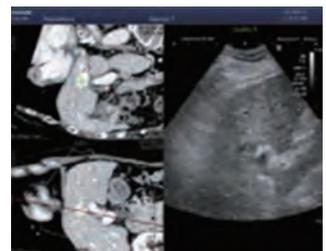


高画質超音波診断装置 (キャノン社製 i 8 0 0)

【検査・放射線部】
主任検査技師 嗟哦 加津子

超音波（エコー）装置はプローブを身体に当て、心臓の動きや大きさ、腹部臓器、乳腺・甲状腺などの体表臓器の性状や腫瘍の観察を行う器械です。他の画像検査に比べ侵襲が少なく、診療の中で身近でかつ、重要な検査の一つです。

今回導入したキャノン社 i 8 0 0 は腹部エコー検査に強い装置です。CT や MR 画像をエコー装置に取り込み、エコー画像と同期させて表示する Fusion では描出しにくい腫瘍も診断が可能となり、検査や治療の精度も向上しています。またエラストグラフィという肝臓の硬さを図ることのできる検査も可能となり、肝硬変といった病気もより詳細に観察することができます。（令和元年8月導入）



淡路医療センターフェスタを開催しました。

令和元年12月1日(日)、地域住民に親しまれる病院を目指すとともに、子供さんに職業としての病院勤務の魅力を感じてもらうため、「のぞいてみよう!医療の世界」をテーマに第5回淡路医療センターフェスタを開催しました。今回は、昨年(約550人)を上回る約600人の来場者がありました。

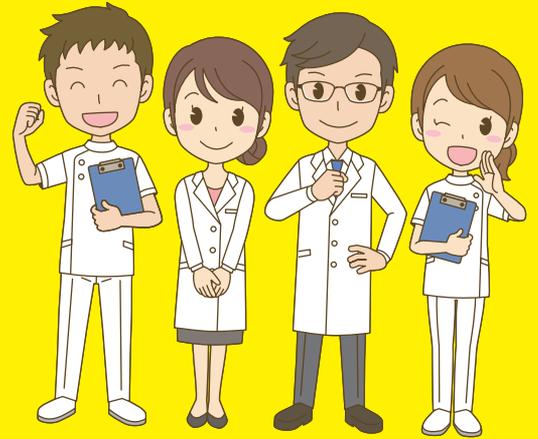
臓器移植の広報、血管年齢の測定などの新たな企画のほか、昨年に引き続き島内の9病院にも参加いただき、各ブースで病院紹介や企画を行っていただきました。

参加病院: 洲本伊月病院、聖隷淡路病院、東浦平成病院、順心淡路病院、翠鳳第一病院、平成病院、八木病院、中林病院、南淡路病院
来年も開催予定ですので、多数のご参加よろしくお願ひします。

のぞいてみよう医療の世界

フェスタ 2019 第5回

来て、見て、体験する! みんなで楽しむイベントです!

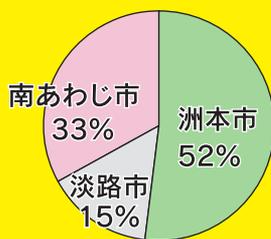


臓器移植の広報(診療部)

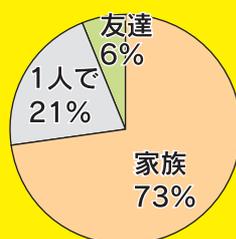
機器清拭(せいしき)体験(臨床工学室)

魚つりゲーム(地域医療連携部)

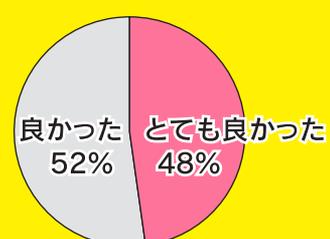
どちらから?



誰と?



評価



病院敷地周辺における喫煙禁止について

従来から病院敷地内は禁煙でしたが、兵庫県の「受動喫煙の防止等に関する条例」の改正により、令和元年7月1日から、病院敷地周囲の道路等もすべて喫煙禁止となっていますので、皆様のご理解、ご協力よろしくお願ひします。(駐車場に駐車している自動車内も同様の扱いとなります。)

お車の中での喫煙、電子タバコ、加熱式タバコも同様の扱いとなります。



淡路医療センターからの

お知らせ



求人案内

医療スタッフ募集



未経験OK・資格不要

医師事務作業補助者・看護補助者

- 看護師 ●薬剤師 ●臨床検査技師
- 診療放射線技師 ●視能訓練士(要資格)

勤務条件、保険の取り扱い等、詳細はお気軽にお問い合わせください。病院のホームページに詳細を掲載しています。

<https://awajimc.jp/archives/140>

担当:総務部総務課(採用担当)



ボランティアを募集しています

外来における病院案内や車椅子の患者さんの移動のお手伝いなどをさせていただくボランティアを募集しています。

活動時間は**平日の9時～11時**です。

詳細は担当にお問い合わせ下さい。

担当:看護部管理室(ボランティア担当)



洲本警察署テロ対策パートナーシップについて

警察や行政機関といった「官」と、民間の様々な業種、関係団体といった「民」が緊密に連携し、継続的に各種テロ対策を実施するため、各警察署単位で設置されているテロ対策パートナーシップに当院は令和元年度から参画しています。令和2年2月25日(火)には合同訓練を実施予定です。

参加団体

洲本市・洲本市教育委員会・洲本消防署
洲本ガス・淡路交通・淡路島観光協会
淡路島テレビ・ポートピア洲本
ホテルニューアワジグループ
イオン洲本店・県立淡路医療センター

